

# 《せんなん里海公園の整備状況》

## 【これまでの整備状況】

- S45. 8 都市計画緑地として都市計画決定
- S50. 7 府立青少年海洋センター開設
- S57. 7 岬町・淡輪海水浴場オープン
- S58. 4 淡輪ヨットハーバー開港
- S61. 8 阪南市・箱作海水浴場オープン
- H5. 3 せんなん里海公園として都市計画決定
- H6. 5 マリンロッジ「海風館」完成
- H8. 12 ビーチバレー競技場完成
- H9. 7 せんなん里海公園開設 (20.8ha)
- H11. 3 潮騒フェスティバル開催
- H12. 4 たこ遊戯場完成
- H15. 6 イルカ遊戯場完成
- H18. 4 あゆみ橋架け替え及び周辺整備完成
- H19. 11 人工磯浜整備着手
- H20. 11 ボードウォーク (夕凧の路)、管理策
- H22. 1 ボードウォーク (朝凧の路)、管理策
- H23. 3 人工磯浜サイン整備、カニ道整備
- H25. 4 人工磯浜暫定解放開始
- H26. 3 人工磯浜整備 (園路・スロープ)
- H27. 3 人工磯浜整備 (スロープ・磯浜改修)
- H28. 3 人工磯浜整備 (園路・スロープ・管理パイ設置)

## 【概要】

大阪府の南、岬町・阪南市にまたがる海岸沿いに造られました。公園の名前の「里海」とは、海と人との慣れ親しむことを意図したことです。

「海と人との新しいふれあいの場」であり、「海浜性レクリエーションの拠点」になることを目指す当公園は、磯や浜での総合的なレクリエーションに対応する「磯浜ゾーン」、イベント広場を作り、人々の交流を図る「里海交流ゾーン」、なぎさの道や広場を設け、美しい海辺の風景をつくる「海岸プロムナードゾーン」、海洋センター、ヨットハーバーなど海との多様なふれあいの空間を演出する「海洋センター・ヨットハーバー」などで構成されています。また、公園のほぼ中央部には日本で初めてのビーチバレー競技場が設けられ、平成8年のマリンフェスティバルの折には世界女子ビーチバレー選手権大会が行われ、平成9年9月のなみはや国体でも公開競技として、ビーチバレー競技が行われました。今後、海辺の生き物と触れ合うことのできる「人工磯浜」ほかの整備を進め、幅広い年齢層に楽しく利用される公園として、その完成が待たれています。

【管理事務所所在地】大阪府泉南郡岬町淡輪地先

【計画面積】 61.8ha、(開設面積) 32.1ha

【主要公園施設】 休憩所、遊戯広場2カ所、ビーチバレーコート、駐車場、便所、公園事務所、車庫、倉庫



## 《せんなん里海公園の整備について》

### 【今後の整備方針】

#### ■身近に自然に親しめるふれあい空間づくり

この公園は、海岸線に沿って形成された豊かな自然樹林帯が残り、固有の生物が生息する貴重な海岸環境となっているので、この環境を守り育てていく、また来園者が身近に自然に親しめる公園づくりを目指します。

#### ■ビーチスポーツのメッカとなる公園づくり

海岸に設置されたビーチバレーコートや国際的なビーチバレー大会、その他さまざまなビーチスポーツが行える公園づくりを目指します。

### 【平成28年度工事の概要と竣工予定】

#### 人工磯浜管理棟建築工事

##### (施設概要)

- ◇ 環境教育スペース (休憩所)
  - 最大100人程度 (2~3 クラス) での学習
- ◇ 倉庫、トイレ
  - 備品 (ライフジャケット、テーブル、椅子)
  - 多目的トイレ

(イメージ写真)



#### 【人工磯浜概要】

面積：約7.2ha (水面部分含む)

開設予定：平成29年春予定

#### 資材ヤード整備工事

現在の資材ヤードを移設します。

#### 人工磯浜整備工事

管理棟周辺の施設整備や磯浜の園路やスロープ、デッキ等を整備します。

